

平成24年度 避難訓練・防災講話を実施しました

11月5日からの1週間を、防災意識向上のため旭川東高校での防災週間と位置づけました。

①東日本大震災のパネル展示

旭川市消防本部のご協力をいただき、被災地の状況を写したパネルを、談話室に掲示しました。



②避難訓練の実施

旭川は、比較的災害の少ない地ではありますが、授業中に直下型地震が発生し、それにもない火災が発生したという想定で、11月6日に避難訓練を実施しました。

③防災講話の開催

11月6日に、北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センターより定池祐季氏をお招きして、防災講話を開催しました。ご自身が経験された北海道南西沖地震や阪神淡路大震災、東日本大震災からの教訓と、防災・減災への取り組みについての講話をいただき、「いざというときには普段やっていることしかできない」からこそ「普段からの危機管理=生活防災」を心がけることの大切さを、わかりやすくお話しいただきました。



④災害ボランティア講話の開催

11月7日に、旭川市地区赤十字防災ボランティア会代表山田輝昭氏をお招きして、災害ボランティア講話を実施しました。「行きたい」という気持ちがあっても、どこで、何を、どのようにすればよいのか具体的にわからないことが多い災害支援ボランティアについて、その意義や心構え、基礎知識などを教えていただきました。

